

令和元年度

事業年報

千葉県香取健康福祉センター

(千葉県香取保健所)

は じ め に

令和元年度香取健康福祉センター（香取保健所）の事業年報を刊行します。

令和元年度末に発生した新型コロナウイルス感染症は、発生して1年近く経過した現在も、終息の見込みが立たない状況です。

管内においても令和2年3月に障害者福祉施設で新型コロナウイルス感染症の集団感染が発生しました。その対処のため施設内に、医師、看護師や施設職員、市職員、県職員で構成され、県の感染症に係る専門職職員を本部長とした支援対策本部を設置し、感染拡大防止や利用者の健康管理・生活介護などの支援を行いました。5月12日及び13日の検査で、施設利用者及び施設職員全員の陰性を確認し、同月14日をもって本部による支援を終了しました。

今回の経験を踏まえ、福祉施設等職員を対象に感染対策に関する研修を行うほか、医療機関への院内感染対策指導及び現地を訪問し感染対策状況の確認、福祉施設や各種事業者宛てに感染防止に向けた文書の送付等に取り組んでいます。今後も関係機関に御協力いただきながら、感染症対策に取り組んでまいります。

なお、香取地域におけるPCR検査体制の拡充のため、管内の行政機関、医療機関、医師会等関係団体の皆様に御協力いただき、地域外来・検査センターが令和2年10月に設置されたところです。

また、令和元年に千葉県を襲った台風や豪雨による災害対策の反省を活かして、当センターでは、予想できる災害に対して先手を打った対応ができるよう、災害活動体制の見直しを行いました。併せて、平常時からの対応準備、職員の誰でも対応できる体制づくり、また、空振りを恐れない対応を目指し、令和2年11月には水害を想定した災害対応訓練を行いました。

健康福祉センター（保健所）は公衆衛生の拠点として、地域の皆様の健康を支えるため各種事業を行っています。これからも、職員が目的意識と誇りを持って業務を効率的に遂行する姿勢を醸成し、法令を順守し適正に業務に取り組む体制を取り、住民の方々の健康と福祉の向上に努める所存です。

この事業年報は、香取健康福祉センター（香取保健所）管内の概要及び事業実績をまとめたものです。本年報を御覧いただき、事業について御理解いただくとともに、今後とも、御指導・御協力くださるようお願いいたします。

令和2年12月

千葉県香取健康福祉センター長 井元 浩平

目

次

I 総括	1	IV 生活保護課の業務概要	91
1 沿革	1	1 生活保護	91
2 概要	3	2 中国残留邦人等に対する支援 給付	94
3 管内の状況	3	3 生活困窮者住居確保給付金	95
4 健康相談	7	V 健康生活支援課の業務概要	97
5 各種委員会	8	1 結核予防事業	99
6 機構及び事務内容	10	2 感染症予防事業	108
7 職員数及び配置状況	11	3 エイズ対策事業	116
II 総務企画課の業務概要	13	4 原爆被爆者対策事業	118
1 歳入・歳出決算	13	5 食品衛生事業	120
2 医務関係	15	6 狂犬病予防事業及び動物愛護 管理事業	127
3 薬務関係	18	7 環境衛生事業	132
4 献血推進事業	22	VI 検査課の業務概要	141
5 地域保健医療計画の推進	22	1 臨床及び細菌検査業務	143
6 厚生統計調査	23	2 食品衛生検査業務	144
7 協議会・委員会の開催状況	29	3 健康危機管理検査業務	145
8 地域保健従事者研修・保健所 実習	30	4 精度管理事業	148
9 広報・啓発事業	32	VII 食品機動監視課の業務概要	149
10 地域防災対策	33	1 食品衛生監視事業	149
III 地域保健福祉課の業務概要	35	VIII 資料編	157
1 保健師関係指導事業	35	1 香取保健所管内 保健・介護 サービス施設	157
2 母子保健事業	39	2 学会・研究会における発表	159
3 成人・老人保健事業	47	3 表彰関係一覧表	159
4 一人ひとりに応じた健康支援 事業	48	保健所案内	160
5 総合的な自殺対策推進事業	49		
6 地域・職域連携推進事業	50		
7 栄養改善事業	51		
8 歯科保健事業	59		
9 精神保健福祉事業	60		
10 肝炎治療特別促進事業	67		
11 肝がん・重度肝硬変治療研究 促進事業	67		
12 難病対策事業	68		
13 受動喫煙対策	75		
14 市町村支援	75		
15 福祉関係事業	77		

凡 例

- 1 各表、図は、年とあるものは1月～12月の暦年、年度とあるものは、4月～翌年3月の会計年度である。
- 2 各表中、年号表示のない資料は、令和元年度分（平成31年4月1日～令和2年3月31日）
- 3 各表欄外の注を参照のこと。
- 4 各表の数字は、単位未満を四捨五入してある。したがって、合計表と内訳の計が一致しない場合がある。
- 5 各表の符号は、特にことわりのないほかは、次のとおりである。
 - 「0」掲載単位に満たないもの
 - 「－」該当なし
 - 「…」事実不詳又は資料なし
 - 「△」減少を示す
 - 「r」既発表の数字を訂正したもの